

(5) 処遇終了となった118人について分析すると、その42.7%が3年間よりも短縮して終了となっている。これらの殆んど(82%)は病状の改善に伴って行なわれたものであり、治療反応性等が問題となったために終了となったものは8%に止まっている。

(6) 通院対象者の治療と生活支援を、多職種で密接な連携を保ちながら行なうために、「多職種チーム(MDT)経過シート」が開発された。これを試行したところ、訪問看護を行なっているスタッフの情報がいち早く他のスタッフにも伝えられる点では、非常に有効であった。

## F. 健康危険情報

特になし。

## G. 研究発表

1. 論文発表
- 1) 医療観察法対象者の地域サポートの将来, 臨床精神医学38(5) 641-645, 2009
- 2) 医療観察法の将来象. 精神医学51(12) : 1144-1145, 2009
- 3) 松原三郎、八木深、村上優、平林直次、

土居正典、水留正流、池田太一郎：ニューヨークにおける一般精神医療施策、触法精神障害者医療施策, 司法精神医学5(1) 25-33

## 2. 学会発表

- 1) 指定通院医療機関に対するアンケート調査結果報告. 第5回司法精神医学会, 2009.5.15 群馬
- 2) 15才で殺人事件を起こした広汎性発達障害の1例. 北陸司法精神医学懇話会 2009.7.11 金沢
- 3) 医療観察法改正に向けて－地域ケア体制の充実. 国際シンポジウム 2009.10.11 東京

## H. 知的財産権の出願・登録状況(予定を含む)

1. 特許取得  
なし
2. 実用新案登録  
なし
3. その他  
なし

## 研究成果の刊行に関する一覧表

## 雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
松原三郎	医療観察法対象者の地域サポートの将来	臨床精神医学	38(5)	641-645	2009
松原三郎	医療観察法の将来象	精神医学	51(12)	1144-1145	2009
松原三郎、八木深、村上優、平林直次、土居正典、水留正流、池田太一郎	ニューヨークにおける一般精神医療施策、触法精神障害者医療施策	司法精神医学	5(1)	25-33	2010

## 医療観察法 通院処遇アンケート調査 調査用紙A (医療機関調査用)

- \* 貴機関について、以下の設問にお答え下さい。  
 \* 各設問欄に選択肢が示されている場合は、その選択肢より該当する番号を選んで丸をつけて下さい。それ以外は括弧の中に回答をそのまま書き込んで下さい。

記入年月日: H 年 月 日  
 記入担当者名: (職種: )

問1. 医療機関 全般	a)	医療機関名称	( )
	b)	所属地域	1 北海道 2 東北 (青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島) 3 関東信越 (茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・新潟・山梨・長野) 4 東海北陸 (富山・石川・岐阜・静岡・愛知・三重) 5 近畿 (福井・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山) 6 中国四国 (鳥取・島根・岡山・広島・山口・徳島・香川・愛媛・高知) 7 九州 (福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)
	c)	設立母体	1 国立(独立行政法人国立病院機構を含む) 2 都道府県立(地方独立行政法人を含む) 3 民間
	d)	医療機関種別	1 総合病院 2 精神科単科(内科など併設あり) 3 精神科単科(内科など併設なし) 4 その他(e.g. )
	e)	急性期治療体制	<u>※両方当てはまる場合はどちらにも丸をつける</u> 1 精神科救急病棟がある 2 精神科急性期治療病棟がある
	f)	外来機能等	<u>※複数当てはまる場合はそのすべてに丸をつける</u> 1 精神科デイケア(デイナイトケア・ショートケア含む)がある 2 訪問看護ステーションがある 3 病院からの訪問看護(※ステーション未設置。2とは異なる)をしている 4 ホームヘルプサービス(居宅介護事業)をしている 5 各種居住施設(グループホーム、ケアホーム、福祉ホーム等)がある 6 各種訓練施設・事業所(就労移行・継続、生活訓練、活動支援センター等)がある 7 その他(e.g. )
	g)	クロザリル使用可能性	1 使用可能      2 使用不可      3 使用を検討中
問2. 医療観察法 関連	a)	入院・鑑定の別	<u>※両方当てはまる場合はどちらにも丸をつける</u> 1 入院医療機関である 2 鑑定医療機関である
	b)	特定病床の利用	<u>※特定病床あるいは特定医療施設としての入院受け入れの有無</u> 1 あり      2 なし  (ありの場合のみ) <u>※これまでの利用人数を記入</u> ・ 第1項での利用 ( )名 ・ 第2項での利用 ( )名

問3. 職員数	専門職員数	※医療観察法担当者ではなく、機関全体の数を記入	
		医師 ( )名 うち、精神保健指定医 ( )名 医療観察法判定医 ( )名 看護師 ( )名 精神保健福祉士 ( )名 作業療法士 ( )名 臨床心理技術者 ( )名	
問4. 訪問看護体制	訪問看護体制	1 自機関で実施 2 外部機関に委託 (※自機関併設の訪問看護ステーションは除く。1.-と考える) 3 未実施	
		(自機関で実施の場合のみ) 【訪問看護ステーションの設置】 1 設置している 2 設置していない 【担当スタッフ】 1 看護師 専任 ( )名 兼任 ( )名 2 PSW 専任 ( )名 兼任 ( )名 3 その他 専任 (職種: / 名) " (職種: / 名) 兼任 (職種: / 名) " (職種: / 名)	
問5. 医療観察法対象者	観察法対象者	※両方当てはまる場合はどちらにも丸をつける	
		1 現在処遇継続中の対象者がいる ( )名 このうち直接通院処遇 ( )名	2 現在までに処遇を終了した対象者がいる ( )名 このうち直接通院処遇 ( )名

\* 当アンケートはここまでで終了です。ご記入、ありがとうございました。

\* なお、問5. で 1 に丸をつけた場合は調査用紙B-1へ、2 に丸をつけた場合は調査用紙B-2へ、それぞれお進み下さい。両方丸をつけた場合はどちらにも回答をお願いします。

アンケートの問合せ先: 松原病院 (担当 松原・一ノ宮・秋月)

電話: 076 ( 231 ) 4138

FAX: 076 ( 231 ) 4110

E-mail: matsubarahospital@ishikawa.med.or.jp

## 医療観察法 通院処遇アンケート調査 調査用紙B-1 (処遇継続中対象者用)

- \* 貴機関にて現在、**通院処遇を継続している対象者**について、以下の設問にお答え下さい。  
 現在までに**処遇が終了している対象者**については、調査用紙B-2をお使い下さい。  
 \* 各設問欄に選択肢が示されている場合は、その選択肢より該当する番号を選んで丸をつけて下さい。それ以外は括弧の中に回答をそのまま書き込んで下さい。

記入年月日: H 年 月 日  
 記入担当者名: (職種: )

問1. 個人要因	a) 性別	1 男性	2 女性
	b) 年代	1 20歳代	4 50歳代
	※開始時点	2 30歳代	5 60歳代
		3 40歳代	6 70歳以上
問2. 対象行為	対象行為	※複数あれば全て丸をつける。未遂の場合は□にチェックを入れる	
		1 殺人	□ 未遂
		2 放火	□ 未遂
		3 強盗	□ 未遂
		4 強姦	□ 未遂
		5 強制わいせつ	□ 未遂
		6 傷害	
		7 その他	
問3. 診断	a) 診断名	※以下のICD-10コード一覧よりコードを選択して記入、診断名を併記	
	【主診断】	(コード: )	(診断名: )
	【副診断】	(コード: )	(診断名: )
	<ICD-10コード一覧> F0 : 症状性を含む器質性精神障害 F5 : 生理的障害および身体的要因 F1 : 精神作用物質使用による に関連した行動症候群 精神および行動の障害 F6 : 成人のパーソナリティおよび F2 : 統合失調症、統合失調型障害 行動の障害 および妄想性障害 F7 : 精神遅滞[知的障害] F3 : 気分(感情)障害 F8 : 心理的発達の障害 F4 : 神経症性障害、ストレス関連障害 F9 : 小児期および青年期に通常 および身体表現性障害 発症する行動および情緒の障害 F99 : 特定不能の精神障害		
	b) 身体疾患	1 あり (診断名: )	2 なし
	(ありの場合のみ)【治療状況】		
		1 専門医療機関への入院を要する	
		2 専門医療機関への通院を要する	
		3 精神科医による治療で経過観察が可能	
問4. 通院処遇 開始状況	a) 通院開始日	H ( ) 年 ( ) 月 ( ) 日	
	b) 鑑定機関	1 自院	
		2 他院(同一都道府県内)	
		3 他院(同一都道府県外)	
	c) 開始状況	1 直接通院決定	2 入院からの移行
	(移行の場合のみ) 【入院期間】 ( )年 ( )ヶ月		
		【入院機関】	1 自院
			2 他院(同一都道府県内)
			3 他院(同一都道府県外)

問5. 精神保健 福祉法上の 入院	a)	開始時入院	1 あり	2 なし
		(ありの場合のみ)【理由】※複数選択可	1 居住地未定	5 身体的問題(e.g. )
			2 チームとの関係構築	6 病状不安定(e.g. )
			3 地域生活の支援体制構築	7 その他(e.g. )
			4 本人の生活訓練	
問5. 精神保健 福祉法上の 入院	b)	経過中入院	1 あり	2 なし
		(ありの場合のみ)【理由】※複数選択可	1 病状悪化(e.g. )	4 身体的問題(e.g. )
		2 休息入院	5 地域生活の支援体制整備	
		3 問題行動(e.g. )	6 その他(e.g. )	
問6. 医療観察法 上の申立	a)	再入院申立	1 現在申し立て中	
			2 過去申し立て、受理されたことがある	
			3 過去申し立てたが却下された	
			4 申し立てたことはない	
	b)	処遇終了申立	1 現在申し立て中	
			2 過去申し立てたが却下された	
		3 申し立てたことはない		
	c)	処遇延長申立	1 現在申し立て中	
			2 申立が受理され、現在処遇延長中	
			3 過去申し立てたが却下された	
			4 申し立てたことはない	
問7. 地域生活・ 支援状況	a)	居住状況	1 家族と同居	3 単身生活(ケア付きアパートなど一定の支援あり)
			2 施設入居	4 単身生活(支援なし)
	b)	就労/経済状況	【就労状況】	
			1 就労している(正規雇用)	
			2 就労している(非正規雇用)	
			3 就労していない	
		【経済状況(主な収入源)】		
		1 就労による給与	4 生活保護	
		2 年金受給	5 その他(e.g. )	
		3 家族の援助		
		(就労していない場合のみ)		
		1 就労支援施設を利用	4 その他の通所サービスを利用	
		2 作業所に通所	5 通所サービス利用なし	
		3 デイケアに通所		
	c)	外来受診頻度	【開始時】	
		1 週に2回以上	4 3週に1回	
		2 週に1回	5 月に1回	
		3 2週に1回	6 その他(e.g. )	
		【現在】		
		1 開始時と同じ		
		2 ( 1 2 3 4 5 6 ) に変わった ※上記より選択		

問7は記入せずに飛ばして問8に進む  
※現在、対象者が入院している場合は、

問7. 地域生活・ 支援状況	※現在、 対象者が入院している場合は、 問7は飛ばして問8に進む	<b>c) 訪問看護頻度</b>	<b>【開始時】</b> 1 週に2回以上 2 週に1回 3 2週に1回 <b>【現在】</b> 1 開始時と同じ 2 ( 1 2 3 4 5 6 ) に変わった ※上記より選択	4 月に1回 5 その他(e.g. ) 6 利用なし
		(全く利用なしの場合のみ)【理由】※複数選択可 1 他機関(DC、施設等)利用のため 2 就労のため 3 遠隔地のため 4 本人の拒否 5 家族の拒否 6 必要性がない 7 その他(e.g. )		
		<b>d) デイケア頻度</b>	<b>【開始時】</b> 1 週に4～5回以上 2 週に2～3回 3 週に1回 4 2週に1回 <b>【現在】</b> 1 開始時と同じ 2 ( 1 2 3 4 5 6 7 ) に変わった ※上記より選択	5 月に1回 6 その他(e.g. ) 7 利用なし
		(全く利用なしの場合のみ)【理由】※複数選択可 1 他機関(作業所等)利用のため 2 就労のため 3 遠隔地のため 4 本人の拒否 5 家族の拒否 6 負担が大きい 7 プログラム不適合 8 他患とのトラブル回避 9 必要性がない 10 その他(e.g. )		
		<b>e) その他サービス</b>	※利用している各種保健福祉サービスがあれば記入 ( ) ( ) ( )	
<b>f) 精神保健観察</b>	<b>【方法】</b> 1 社会復帰調整官の訪問 2 対象者の出頭 <b>【開始時】</b> 1 週に2回以上 2 週に1回 3 2週に1回 <b>【現在】</b> 1 開始時と同じ 2 ( 1 2 3 4 5 6 ) に変わった ※上記より選択	3 1.2.の併用 4 その他(e.g. ) 4 月に1回 5 2～3ヶ月に1回 6 その他(e.g. )		

問7. 地域生活・ 支援状況	g) 多職種チーム会議	<b>【構成員】※うち訪問担当者は□にチェックを入れる</b> 1 医師( )名 <input type="checkbox"/> 訪問担当 2 看護師( )名 <input type="checkbox"/> 訪問担当 3 PSW( )名 <input type="checkbox"/> 訪問担当 4 作業療法士( )名 <input type="checkbox"/> 訪問担当 5 臨床心理技術者( )名 <input type="checkbox"/> 訪問担当 6 薬剤師( )名 <input type="checkbox"/> 訪問担当 7 その他 (職種: / )名 <input type="checkbox"/> 訪問担当 (職種: / )名 <input type="checkbox"/> 訪問担当 <b>【開始時頻度】</b> 1 月に1回 <input type="checkbox"/> 4 半年に1回 <input type="checkbox"/> 2 2ヶ月に1回 <input type="checkbox"/> 5 必要時 <input type="checkbox"/> 3 3ヶ月に1回 <input type="checkbox"/> 6 その他(e.g. ) <input type="checkbox"/> <b>【現在の頻度】</b> 1 開始時と同じ <input type="checkbox"/> 2 ( 1 2 3 4 5 6 ) に変わった ※上記より選択 <input type="checkbox"/>
	h) ケア会議	<b>【恒常的参加者】</b> ( ) ( ) ( ) <b>【開始時頻度】</b> 1 週に2回以上 <input type="checkbox"/> 4 3週に1回 <input type="checkbox"/> 2 週に1回 <input type="checkbox"/> 5 月に1回 <input type="checkbox"/> 3 2週に1回 <input type="checkbox"/> 6 その他(e.g. ) <input type="checkbox"/> <b>【現在の頻度】</b> 1 開始時と同じ <input type="checkbox"/> 2 ( 1 2 3 4 5 6 ) に変わった ※上記より選択 <input type="checkbox"/>
問8. 各種評価 尺度値	a) GAF得点	<b>【開始時】</b> ( )点 <b>【現在】</b> ( )点
	b) 共通評価項目	<b>※現時点で、特に問題がある項目に丸をつける。複数選択可</b> 1 精神病症状 <input type="checkbox"/> 10 個人的支援 <input type="checkbox"/> 2 非精神病的症状 <input type="checkbox"/> 11 コミュニティ要因 <input type="checkbox"/> 3 自殺企図 <input type="checkbox"/> 12 ストレス <input type="checkbox"/> 4 内省・洞察 <input type="checkbox"/> 13 物質乱用 <input type="checkbox"/> 5 生活能力 <input type="checkbox"/> 14 現実的計画 <input type="checkbox"/> 6 衝動コントロール <input type="checkbox"/> 15 コンプライアンス <input type="checkbox"/> 7 共感性 <input type="checkbox"/> 16 治療効果 <input type="checkbox"/> 8 非社会性 <input type="checkbox"/> 17 治療・ケアの継続性 <input type="checkbox"/> 9 対人暴力 <input type="checkbox"/> 18 特になし <input type="checkbox"/>



問9. 現時点での 評価	a)	症状	1 概ね安定	2 やや不安定	3 かなり不安定
	b)	治療の継続性	1 概ね問題なし	2 やや問題あり	3 かなり問題あり
	c)	社会生活能力	1 概ね問題なし	2 やや問題あり	3 かなり問題あり
	d)	地域支援体制	1 概ね問題なし	2 やや問題あり	3 かなり問題あり
	e)	緊急時体制	1 概ね問題なし	2 やや問題あり	3 かなり問題あり
	f)	一番の問題点	※自由記述		

\* 当アンケートはここまでで終了です。ご記入、ありがとうございました。

アンケートの問合せ先: 松原病院 (担当 松原・一ノ宮・秋月)

電話: 076 ( 231 ) 4138

FAX: 076 ( 231 ) 4110

E-mail: matsubarahospital@ishikawa.med.or.jp

## 医療観察法 通院処遇アンケート調査 調査用紙B-2 (処遇終了対象者用)

- \* 貴機関にて既に、**通院処遇を終了した対象者**について、以下の設問にお答え下さい。  
現在まだ処遇が継続している対象者については、調査用紙B-1をお使い下さい。
- \* 各設問欄に選択肢が示されている場合は、その選択肢より該当する番号を選んで丸をつけて下さい。それ以外は括弧の中に回答をそのまま書き込んで下さい。

記入年月日: H 年 月 日  
記入担当者名: (職種: )

問1. 個人要因	a)	性別	1 男性	2 女性	
	b)	年代	1 20歳代	4 50歳代	
		※開始時点	2 30歳代	5 60歳代	
			3 40歳代	6 70歳以上	
問2. 対象行為		対象行為	※複数あれば全て丸をつける。未遂の場合は□にチェックを入れる		
			1 殺人	<input type="checkbox"/> 未遂	5 強制わいせつ <input type="checkbox"/> 未遂
			2 放火	<input type="checkbox"/> 未遂	6 傷害
			3 強盗	<input type="checkbox"/> 未遂	7 その他
			4 強姦	<input type="checkbox"/> 未遂	
問3. 診断	a)	診断名	※以下のICD-10コード一覧よりコードを選択して記入、診断名を併記		
		【主診断】	(コード: )	(診断名: )	
		【副診断】	(コード: )	(診断名: )	
		<ICD-10コード一覧>	F0 : 症状性を含む器質性精神障害	F5 : 生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	
			F1 : 精神作用物質使用による精神および行動の障害	F6 : 成人のパーソナリティおよび行動の障害	
			F2 : 統合失調症、統合失調型障害および妄想性障害	F7 : 精神遅滞[知的障害]	
			F3 : 気分(感情)障害	F8 : 心理的発達の障害	
			F4 : 神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	F9 : 小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害	
				F99 : 特定不能の精神障害	
	b)	身体疾患	1 あり (診断名: )	2 なし	
問4. 通院処遇開始状況	a)	通院開始日	H ( ) 年 ( ) 月 ( ) 日		
	b)	鑑定機関	1 自院		
			2 他院(同一都道府県内)		
			3 他院(同一都道府県外)		
c)	開始状況	1 直接通院決定	2 入院からの移行		
	(移行の場合のみ)	【入院期間】	( )年 ( )ヶ月		
		【入院機関】	1 自院		
			2 他院(同一都道府県内)		
			3 他院(同一都道府県外)		

問5. 通院処遇 終了状況	a)	処遇終了日	H ( ) 年 ( ) 月 ( ) 日	
	b)	短縮・延長	1 予定期間を短縮 ( 年 ヶ月 )で終了	
			2 予定期間を延長 ( 年 ヶ月 )で終了	
			3 予定期間通り終了	
	(短縮の場合のみ)【理由】		1 疾病性・社会復帰要因の面で改善がみられた 2 治療反応性の面で法の適用対象ではなくなった 3 対象行為の再発等他害行為があり、刑事手続きに移行 4 対象者の死亡 5 その他(e.g. )	
a)	開始時入院	1 あり	2 なし	
(ありの場合のみ)【理由】※複数選択可		1 居住地未定 2 チームとの関係構築 3 地域生活の支援体制構築 4 本人の生活訓練 5 身体的問題(e.g. ) 6 病状不安定(e.g. ) 7 その他(e.g. )		
b)	経過中入院	1 あり	2 なし	
(ありの場合のみ)【理由】※複数選択可		1 病状悪化(e.g. ) 2 休息入院 3 問題行動(e.g. ) 4 身体的問題(e.g. ) 5 地域生活の支援体制整備 6 その他(e.g. )		
問6.医療 観察法上の 申立	a)	再入院申立	1 あり	2 なし
問7. 支援の継続 状況	a)	外来受診	※終了後の転帰	
			1 終了後も通院を継続している(頻度: _____回/週 )	
			2 処遇終了時点で、通院も終了した	
	3 処遇終了時点で、他院に転院した			
	b)	訪問看護	※終了後の転帰	
			1 処遇中より利用がなかった	
2 処遇中利用しており、終了後も継続している(頻度: _____回/週 )				
3 処遇中利用していたが、処遇終了時点で終了した				
c)	デイケア	※終了後の転帰		
		1 処遇中より利用がなかった		
		2 処遇中利用しており、終了後も継続している(頻度: _____回/週 )		
3 処遇中利用していたが、処遇終了時点で終了した				
d)	多職種チーム会議	※終了後の転帰		
		1 終了後も多職種チーム会議を継続している(頻度: _____回/週 )		
		2 処遇終了時点で終了した		
e)	ケア会議	※終了後の転帰		
		1 終了後もケア会議を継続している(頻度: _____回/週 )		
		2 処遇終了時点で終了した		

問8. 終了時点で の各種評価 尺度値	a)	GAF得点	※終了時点での評点 ( )点		
	b)	共通評価項目	※終了時点で、特に問題があった項目に丸をつける。複数選択可		
			1 精神病症状	10 個人的支援	
			2 非精神病性症状	11 コミュニティ要因	
			3 自殺企図	12 ストレス	
			4 内省・洞察	13 物質乱用	
			5 生活能力	14 現実的計画	
			6 衝動コントロール	15 コンプライアンス	
			7 共感性	16 治療効果	
			8 非社会性	17 治療・ケアの継続性	
			9 対人暴力	18 特になし	
問9. 終了時点 での評価	a)	症状	1 概ね安定	2 やや不安定	3 かなり不安定
	b)	治療の継続性	1 概ね問題なし	2 やや問題あり	3 かなり問題あり
	c)	社会生活能力	1 概ね問題なし	2 やや問題あり	3 かなり問題あり
	d)	地域支援体制	1 概ね問題なし	2 やや問題あり	3 かなり問題あり
	e)	緊急時体制	1 概ね問題なし	2 やや問題あり	3 かなり問題あり
	f)	一番の問題点	※終了時、あるいは継続の場合その後の経過における問題点を記入		

\* 当アンケートはここまでで終了です。ご記入、ありがとうございました。

アンケートの問合せ先: 松原病院 (担当 松原・一ノ宮・秋月)

電話: 076 ( 231 ) 4138

FAX: 076 ( 231 ) 4110

E-mail: matsubarahospital@ishikawa.med.or.jp

## H21年度 医療観察法通院処遇 アンケート結果

## 実施状況

調査期間:

平成21年12月25日～平成22年1月20日

調査対象: 全国305の指定通院医療機関

回収率: 56.1% (171件/305)

有効回答率:

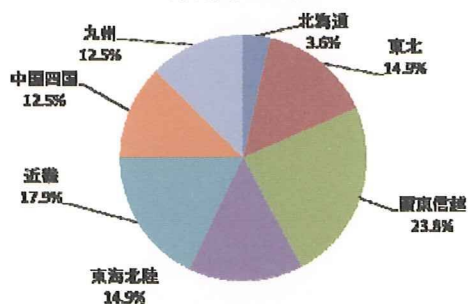
医療機関データ 98.2% (168件/171)

対象者データ

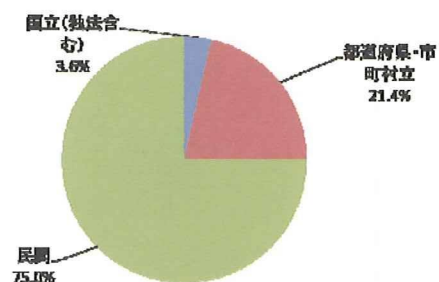
通院継続中 97.2% (246件/253)

処遇終了 97.5% (118件/121)

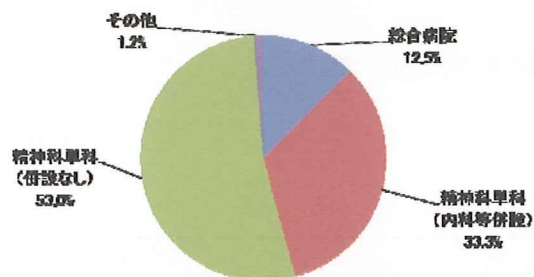
### 【医療機関データ】 所属地域



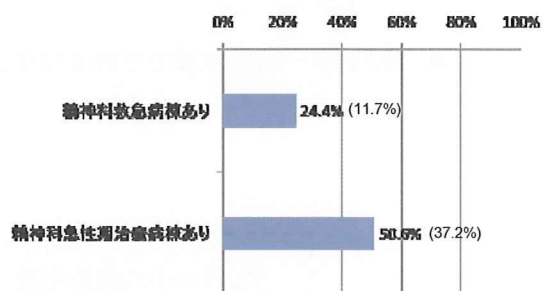
### 設立母体



### 医療機関種別

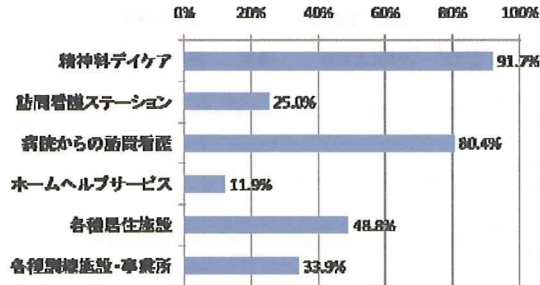


### 急性期治療体制

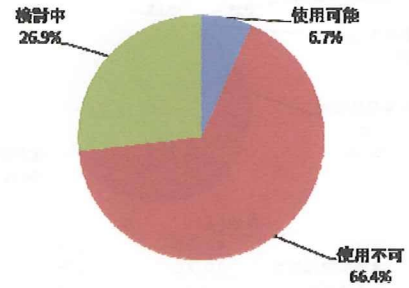


※( )内はH18年度調査の数値

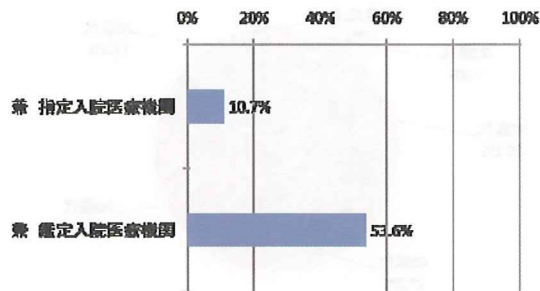
### 外来機能・関連施設



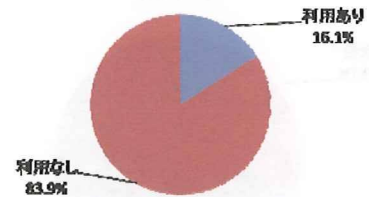
### クロザリル使用可能性



### 医療観察法上施設区分



### 特定病床の利用



	利用あり (施設数)	延べ利用 人数	平均	SD
第一項	24	82	3.4	6.28
第二項	7	29	4.1	7.03

### 職員数

	平均	SD	中央値	最大	最小
医師	12.9 (8.8)	9.97	10	77	2
看護師	100.8	63.28	89	495	13
精神保健 福祉士	7.4 (5.9)	5.19	6	32	1
作業療法 士	7.0 (5.5)	5.03	6	35	1
臨床心理 技術者	2.9 (2.5)	1.93	2	11	1

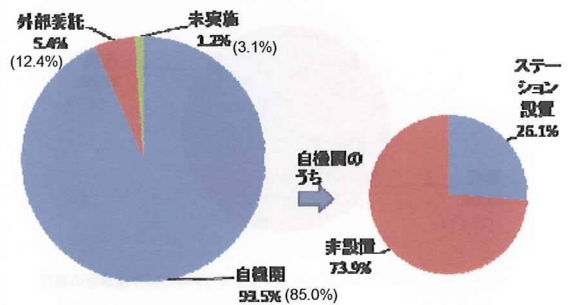
※( )内はH18年度調査の数値

(医師)

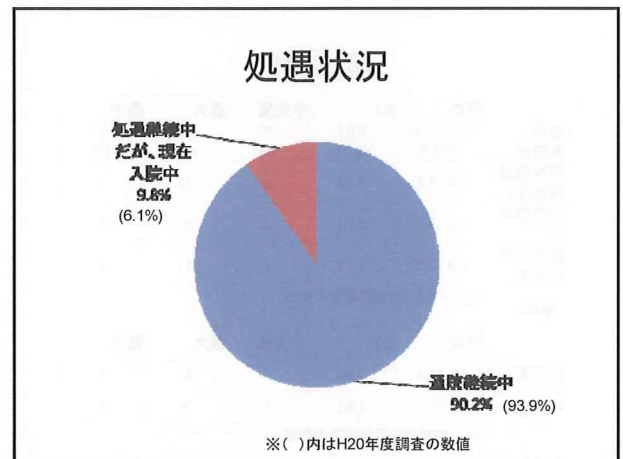
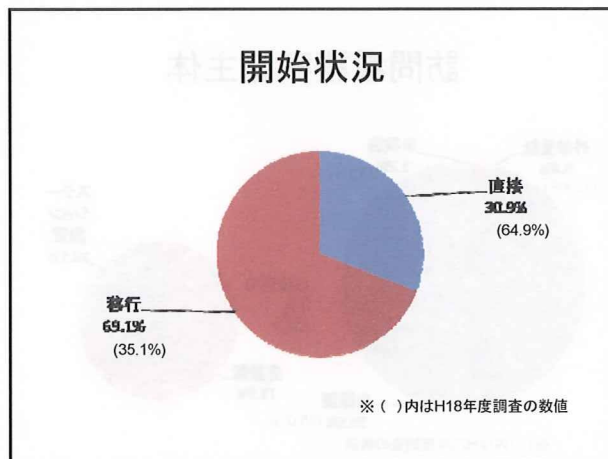
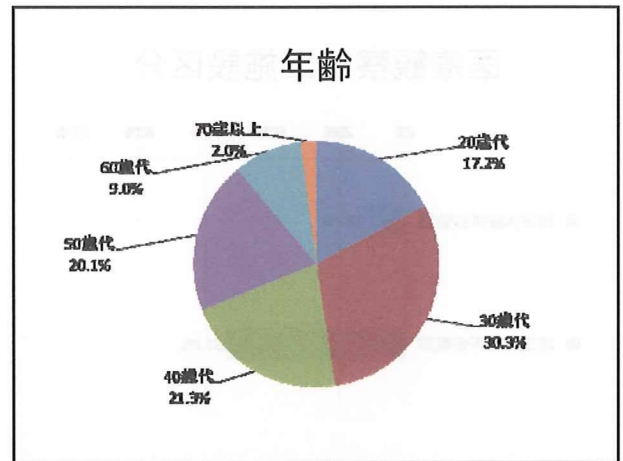
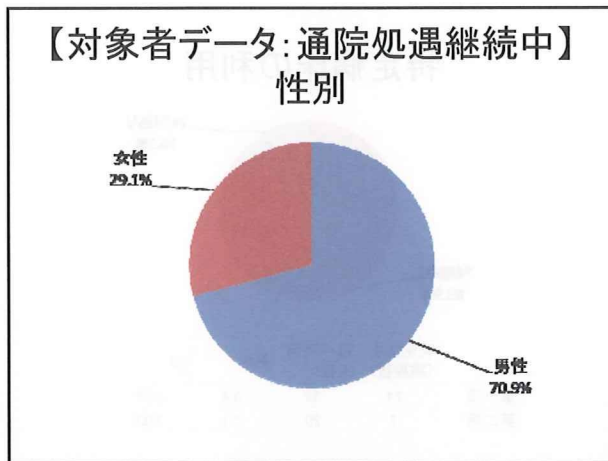
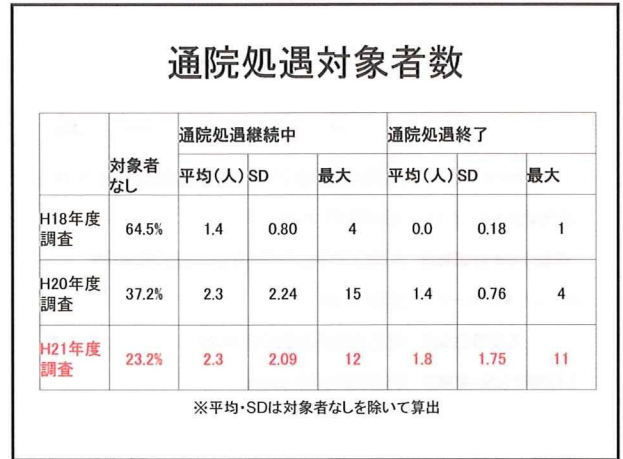
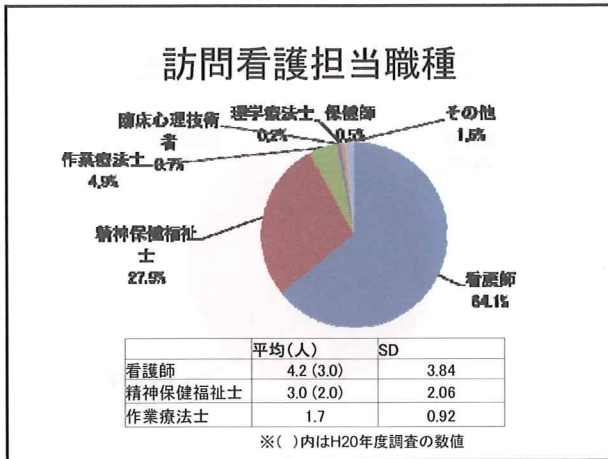
	平均	SD	中央値	最大	最小
指定医	7.3 (6.4)	3.98	7	22	1
判定医	2.2 (1.5)	1.82	1	9	0

※( )内はH20年度調査の数値

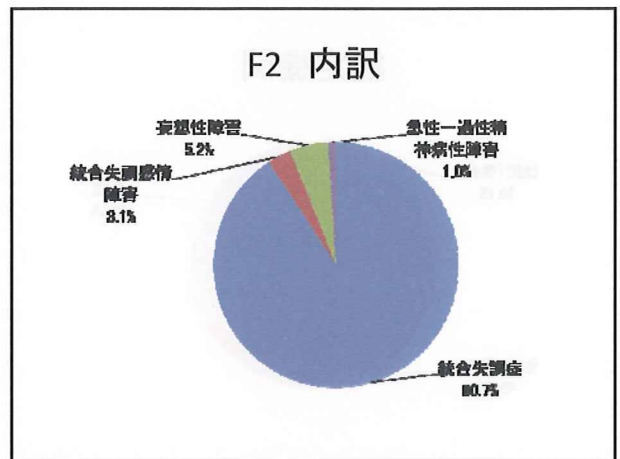
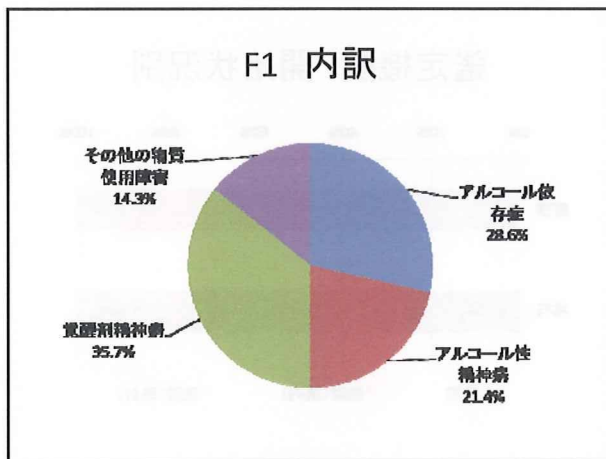
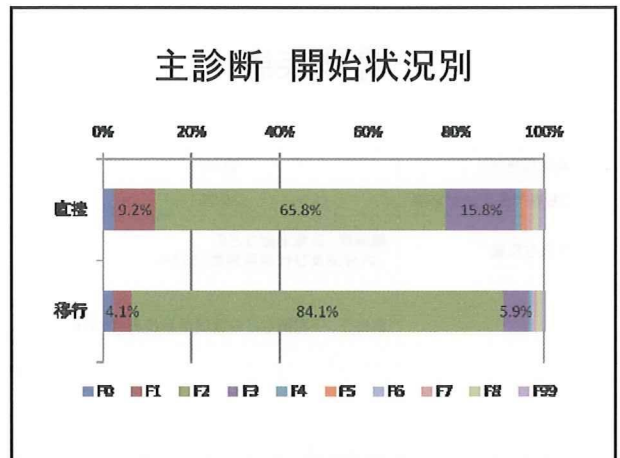
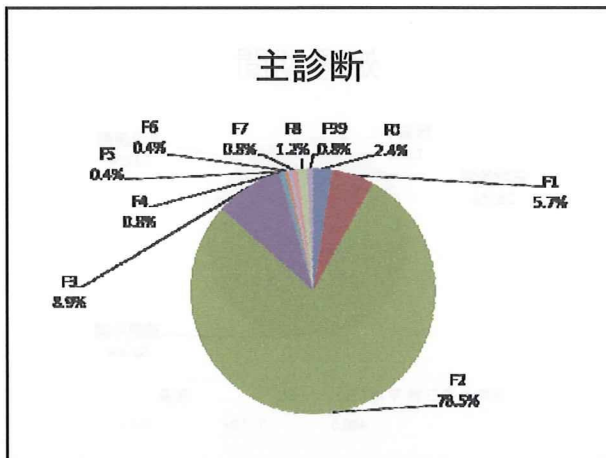
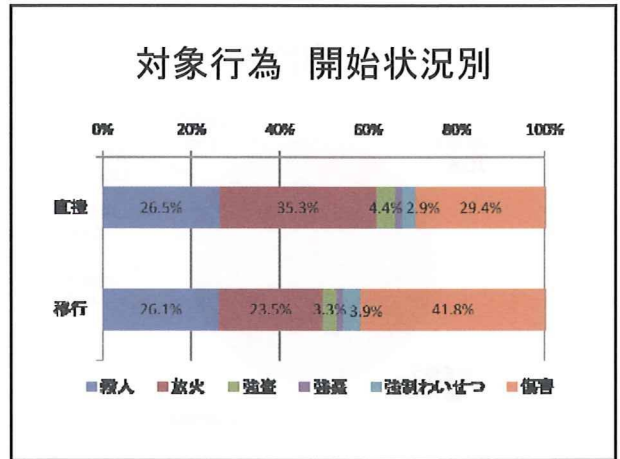
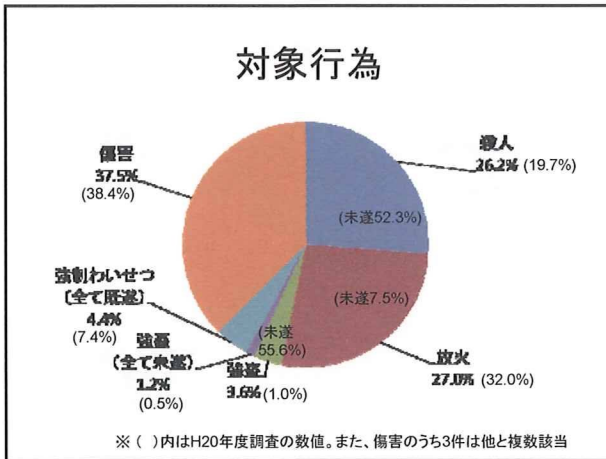
### 訪問看護実施主体



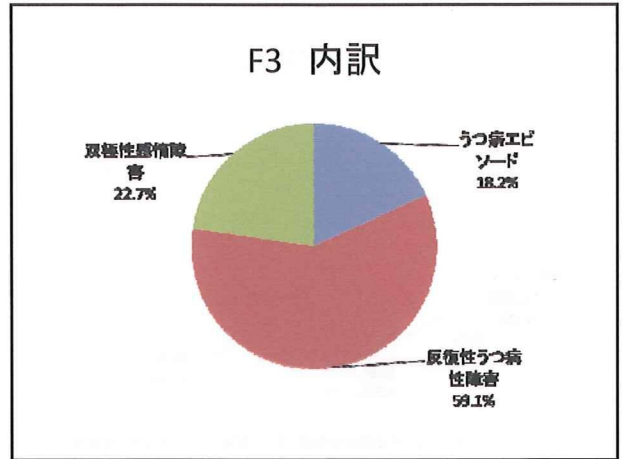
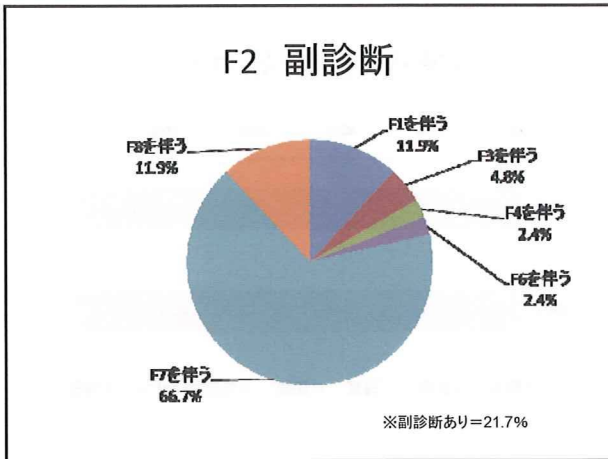
※( )内はH20年度調査の数値





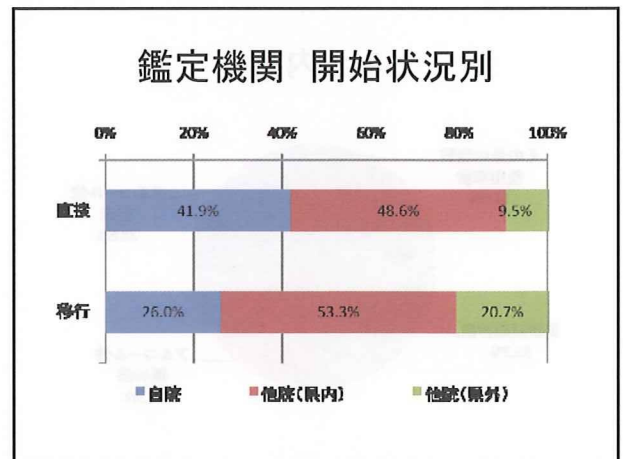
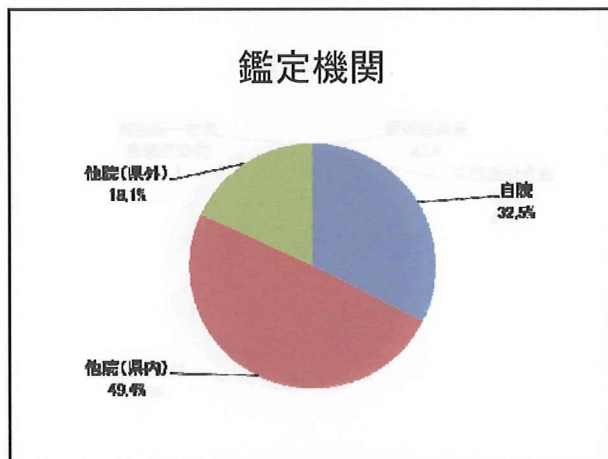
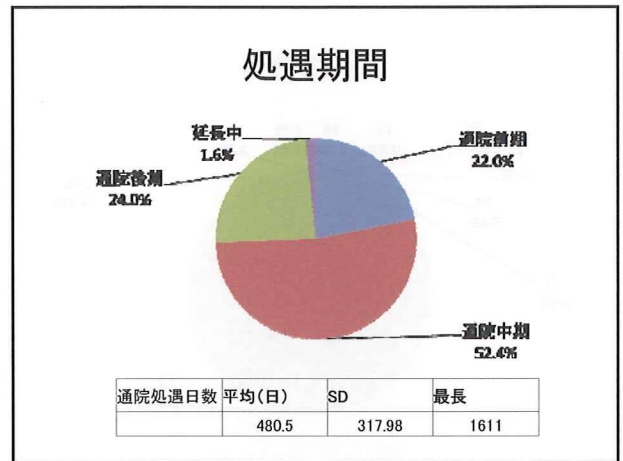




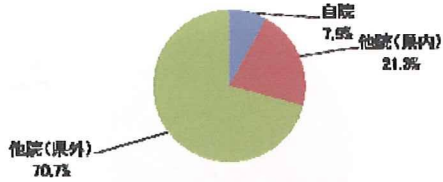


### 身体疾患

身体疾患あり	23.4%
うち専門医受診が必要	38.5%
主要な疾患	糖尿病、高脂血症などの 内分泌及び代謝系疾患=35.6%  高血圧、不整脈などの循環器系疾患=16.9%



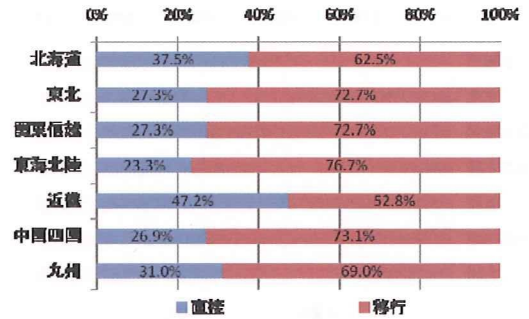
(移行通院)指定入院医療機関



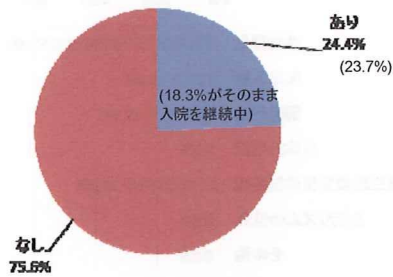
(移行通院)入院処遇期間

	平均(月)	SD	最短(月)	最長(月)
移行入院全体	19.8	7.87	1	47
通院継続中のみ	19.6	7.61	1	47
現在入院中のみ	21.7	9.94	3	40

開始状況 地域別

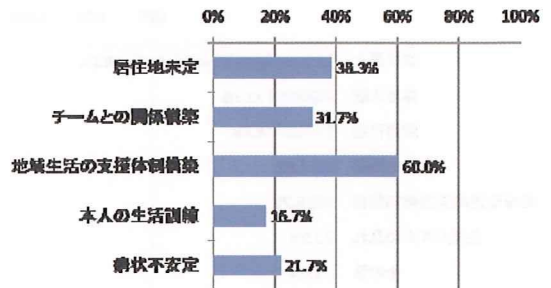


開始時入院

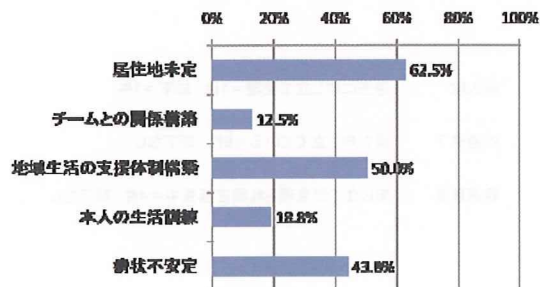


※( )内はH20年度調査の数値

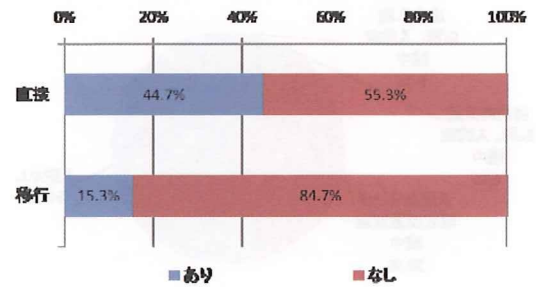
開始時入院ありの理由

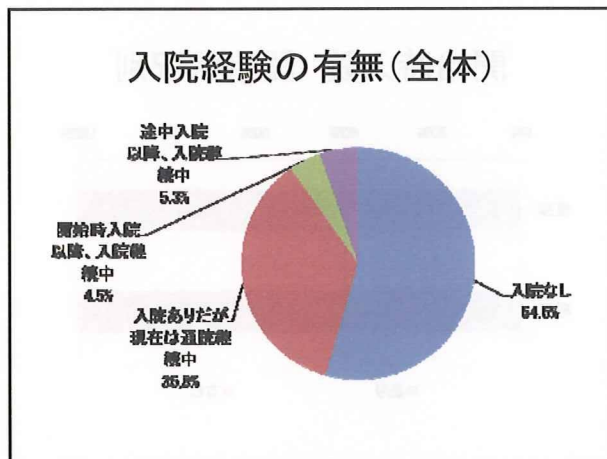
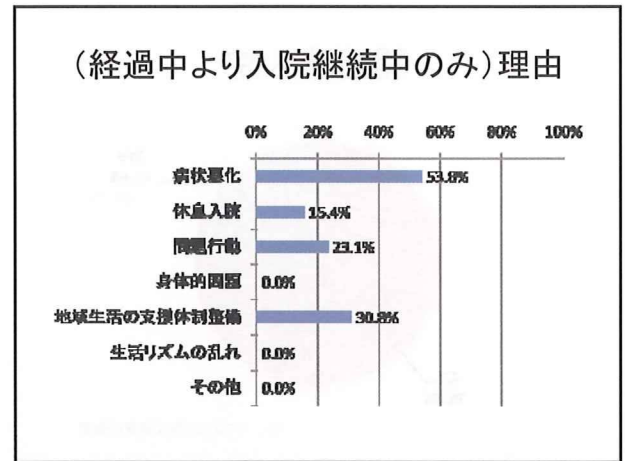
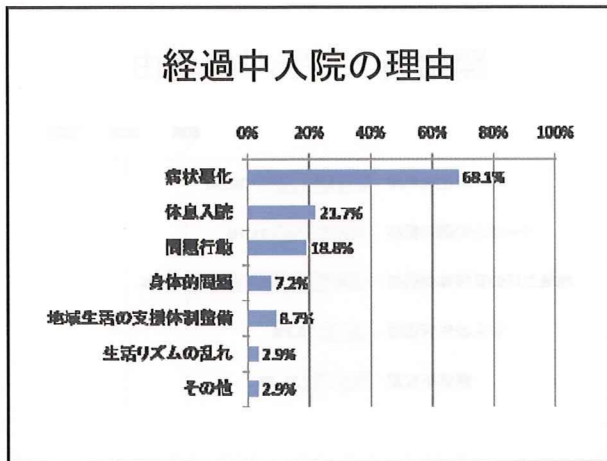
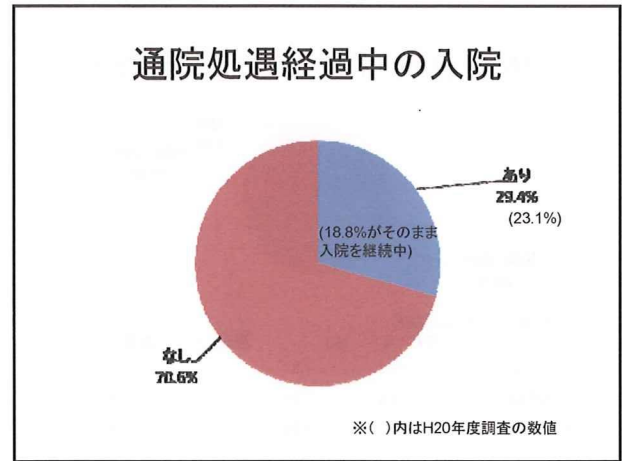
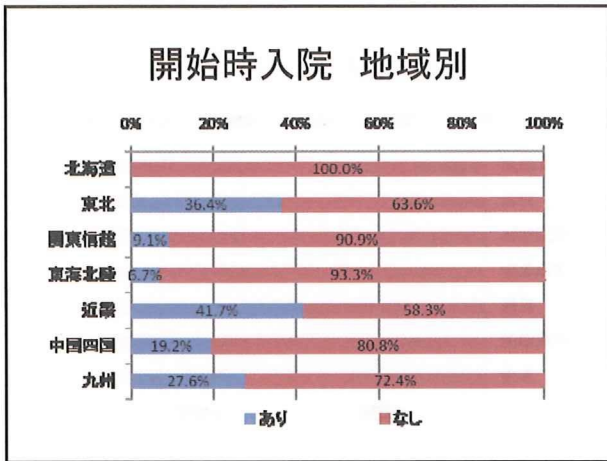


(開始時より入院継続中のみ)理由



開始時入院 開始状況別





### 医療観察法上の申立の状況

再入院	過去に申し立て受理=1件、却下=1件
処遇終了	現在申し立てている=6件、却下なし
処遇延長	申し立てが受理され現在延長中=4件、却下なし

